

平成30年度 介護教員講習会

受講案内

1. 目 的

平成19年12月に社会福祉士及び介護福祉士法（昭和62年法律第30号）の一部が改正され、平成21年度から新たなカリキュラムによる教育課程が実施されるとともに、教員要件等についても「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則」（昭和62年厚生省令第50号）及び「社会福祉士介護福祉士学校指定規則」（平成20年文部科学省、厚生労働省令第2号）（以下、これらの規則を「両規則」という。）の改正又は制定が行われ、両規則において、介護福祉士養成施設等において専任教員になろうとする者等は、専任教員として必要な知識及び技能を習得させるために行う講習会であって厚生労働大臣等が定める基準を満たしたものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたもの（以下、「介護教員講習会」という。）を修了した者等と規定されました。

本事業は、両規則に対応するため介護教員講習会を開催し、介護福祉士養成施設における専任教員の資質の向上を図り、もって質の高い介護福祉士を養成することを目的とするものです。

2. 主 催

公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-6-14 三久ビル7階

TEL：03-5512-4745 FAX：03-5512-4746

（担当：渡辺）

3. 会 場

日本福祉教育専門学校

〒171-0033 東京都豊島区高田3-6-15

TEL：03-3982-2511 FAX：03-3982-5133

（担当：星）

4. 受講対象者

本講習会修了後に、以下の①～③を目指す方。

- ① 介護福祉士養成施設における専任教員であって、養成施設指定規則別表第4及び学校指定規則別表第4（以下、「両規則別表第4」という。）の領域の欄のすべての区分における教育課程の編成等の教務に関する主任者。
- ② 専任教員であって、両規則別表第4の領域「介護」の科目を教授する者。
- ③ 専任教員であって、両規則別表第4の領域「介護」以外の科目を教授する者で、各領域において科目の編成、授業の運営等についての責任を有する者。

※ 本講習会は、原則として、両規則第5条第五号に規定される専任教員の要件を満たす方（見込み含む）を対象とします。

5. 講習内容及び受講定員

(1) 講習内容及び受講料

分野	開講科目名	時間数	受講料	協会会員 受講料
基礎分野 (2科目以上で 各30時間以上)	社会福祉学	30	32,000 円	28,000 円
	心理学	30	32,000 円	28,000 円
専門基礎分野 (4科目すべてで 90時間以上)	教育学	30	32,000 円	28,000 円
	教育方法	15	16,000 円	14,000 円
	教育心理	30	32,000 円	28,000 円
	教育評価	15	16,000 円	14,000 円
専門分野 (7科目すべてで 150時間以上)	介護福祉学	30	32,000 円	28,000 円
	介護教育方法	30	32,000 円	28,000 円
	学生指導・カウンセリング	15	16,000 円	14,000 円
	実習指導方法	15	16,000 円	14,000 円
	介護過程の展開方法	15	16,000 円	14,000 円
	コミュニケーション技術	15	16,000 円	14,000 円
	研究方法	30	32,000 円	28,000 円
合 計		300 以上	—	—

※ 開講日程については別紙「講習会日程表」をご確認下さい。

※ 各科目の時間割等は、運営上の都合により変更する場合があります。

※ 協会会員受講料は、協会会員養成施設代表者から推薦のある受講者に適用されます。

(2) 受講定員 各科目60人

6. 申込み方法及び期間

(1) 申込み方法

別紙様式「平成30年度介護教員講習会受講申込書」に別紙記入例を参考に必要事項をご記入いただき、協会事務局まで郵便でお申込み下さい。

協会会員養成施設代表者からの推薦のある方は「会員用」、それ以外の方は「一般用」の受講申込書を使用して下さい。

※ 「会員用」申込書で申込みいただいた場合であっても、会員養成施設代表者の押印がない場合は、会員受講料は適用されませんのでご留意下さい。

〔申込先〕 公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会 事務局
〒100-0013
東京都千代田区霞が関 3-6-14 三久ビル 7 階
FAX : 03 - 5512 - 4746

(2) 申込み期間

平成30年6月26日(火)～7月23日(月)

7. 受講決定及び受講料の納入方法

- ① 受講申込書の協会事務局への先着順で受講決定を行います。
※ 先着順のため申込科目全てを受講できない場合があります。
- ② 申込み期間内であっても科目毎の定員に達し次第受付は終了します。
- ③ 平成30年7月30日(月)を目途に、協会事務局から「受講決定通知書」を郵送します。別途、会場校から詳細な案内や留意事項が郵送されます。
受講料の納入については、受講決定通知書でお知らせする金融機関の口座にお振込み下さい。
なお、受講料には講習会受講時の旅費・宿泊費・食費等は含まれません。
また、**受講決定通知後は原則として、受講科目の変更や納入済み受講料の返金等に応じることができませんので、ご留意下さい。**

8. 課程の一部の免除

介護教員講習会では課程の一部を履修の免除を受けることができます。

- ①基礎分野及び専門基礎分野のうち、当該科目の履修を免除
大学、大学院、短期大学等において、基礎分野及び専門基礎分野に係る科目の内容と同等以上の内容を有すると認められる科目を修めた者（別紙「介護教員講習会の教育内容に相当する放送大学授業科目（平成30（2018）年度）」を含む）
- ②基礎分野及び専門基礎分野の履修を免除
厚生労働省が認定した「看護教員養成講習会」受講修了者
- ③専門分野のうち、「介護教育方法」の履修を免除
全国社会福祉協議会中央福祉学院の「介護福祉士養成施設介護担当教員特別研修課程」受講修了者

9. 科目毎の評価と証明書の発行

(1) 評価について

講習会の受講者は科目毎に定められた時間数すべてを受講し、修了のための評価を受けなければなりません。

評価は、筆記試験、レポート・課題の提出、演習時の応答等によるもののほか、受講態度、演習課題に取り組む姿勢など講師による評価並びに受講者自身による自己評価を併せ、総合的に行います。

(2) 証明書について

講習会の所定の課程を修了した者に発行される「介護教員講習会科目履修証明書」は、「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則第5条第六号及び社会福祉士介護福祉士学校指定規則第5条第六号に規定する厚生労働大臣が別に定める基準」（平成13年厚生労働省告示第241号）に基づく「介護教員講習会修了証」の交付を受けるために必要となるものですので、大切に保管して下さい。

講習会日程表

開講科目名(時間数)		開講日時		講師
基礎分野	社会福祉学(30)	8/20(月)～8/24(金)	9:30～16:30	亀山 幸吉(元・淑徳大学短期大学部)
	心理学(30)	10/1(月)～10/5(金)	9:30～16:30	大谷 佳子(昭和大学)
専門基礎分野	教育学(30)	9/3(月)～9/7(金)	9:30～16:30	安藤 忠(元・日本大学)
	教育方法(15)	2/25(月)～2/27(水)	① 9:30～16:30 ② 9:30～16:30 ③ 9:30～12:30	古賀 徹(日本大学)
	教育心理(30)	2/7(木)～2/11(月)	9:30～16:30	黒石 憲洋(白百合女子大学生涯発達研究教育センター)
	教育評価(15)	8/27(月)～8/29(水)	① 13:30～16:30 ② 9:30～16:30 ③ 9:30～16:30	高橋 泰道(島根県立大学)
専門分野	介護福祉学(30)	9/15(土)～9/18(火)	9:00～17:30	上原 千寿子(広島国際大学)
				澤 宣夫(長崎純心大学)
				中村 裕子(日本ヒューマンヘルスケア研究所)
	介護教育方法(30)	2/18(月)～2/22(金)	9:30～16:30	川延 宗之(大妻女子大学・名誉教授)
	学生指導・カウンセリング(15)	9/12(水)～9/14(金)	① 9:30～16:30 ② 9:30～16:30 ③ 9:30～12:30	伊波 和恵(東京富士大学短期大学部)
	実習指導方法(15)	2/12(火)～2/14(木)	① 13:30～16:30 ② 9:30～16:30 ③ 9:30～16:30	白井 孝子(東京福祉専門学校)
	介護過程の展開方法(15)	3/4(月)～3/5(火)	9:00～17:30	木村 久枝(松本短期大学)
				八木 裕子(東洋大学)
	コミュニケーション技術(15)	3/6(水)～3/8(金)	① 9:30～16:30 ② 9:30～16:30 ③ 9:30～12:30	中村 裕子(日本ヒューマンヘルスケア研究所)
	研究方法(30)	3/12(火)～3/16(土)	9:30～16:30	坂本 毅啓(北九州市立大学)

平成30年度介護教員講習会受講申込書

会 員 用

平成 年 月 日

1. 受講申込者

フリガナ 氏名	印	性別 男・女	生年月日 (年齢)	昭和 平成	年	月	日
現住所 (自宅)	〒 -		TEL.	—		—	
			FAX.	—		—	

会員番号		所属施設名 (学科名)					
所在地	〒 -		TEL.	—		—	
			FAX.	—		—	

希望連絡先	郵便物	自宅・勤務先	電話等	自宅・勤務先
-------	-----	--------	-----	--------

現職名 (具体的に職名を記入)							
現職の経験年数	常勤・非常勤	平成	年	月	日	～	
現職の要件に 関係する資格 (資格を1つ記入)			現職の要件となる資格 取得後実務経験年数 (記入日現在で記入)		年 ヶ月		
その他 資格							

↓ 介護福祉士養成施設(学校)における担当分野及び担当科目名を必ずご記入ください ↓

担当分野 (該当分野に○印)	教務に関する主任者・人間と社会・こころとからだのしくみ・介護・医療的ケア
担当科目名 (担当科目名を記入)	

2. 受講申込科目

分 野	科 目 名	時間数	受講料	受講申込
基 礎 分 野	社会福祉学	30	¥28,000	
	心理学	30	¥28,000	
専 門 基 礎 分 野	教育学	30	¥28,000	
	教育方法	15	¥14,000	
	教育心理	30	¥28,000	
	教育評価	15	¥14,000	
専 門 分 野	介護福祉学	30	¥28,000	
	介護教育方法	30	¥28,000	
	学生指導・カウンセリング	15	¥14,000	
	実習指導方法	15	¥14,000	
	介護過程の展開方法	15	¥14,000	
	コミュニケーション技術	15	¥14,000	
	研究方法	30	¥28,000	
合 計				

介護教員講習会を受講したく、上記の者について申し込みます。

公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会

会長 澤 田 豊 殿

養成施設名

代 表 者 名

印

平成30年度介護教員講習会受講申込書

一 般 用

平成 年 月 日

1. 受講申込者

フリガナ 氏名	印	性別 男・女	生年月日 (年齢)	昭和 平成	年	月	日
現住所 (自宅)	〒 -		TEL.	—		—	
			FAX.	—		—	

会員番号		所属施設名 (学科名)	
所在地	〒 -		TEL. — —
			FAX. — —

希望連絡先	郵便物	自宅・勤務先	電話等	自宅・勤務先
-------	-----	--------	-----	--------

現職名 (具体的に職名を記入)			
現職の経験年数	常勤・非常勤	平成	年 月 日 ~
現職の要件に 関係する資格 (資格を1つ記入)		現職の要件となる資格 取得後実務経験年数 (記入日現在で記入)	年 ヶ月
その他 資格			

↓ 介護福祉士養成施設(学校)にお勤めの方は、以下の担当分野及び担当科目名を必ずご記入ください ↓

担当分野 (該当分野に○印)	教務に関する主任者・人間と社会・こころとからだのしくみ・介護
担当科目名 (担当科目名を記入)	

2. 受講申込科目

分 野	科目名	時間数	受講料	受講申込
基 礎 分 野	社会福祉学	30	¥32,000	
	心理学	30	¥32,000	
専 門 基 礎 分 野	教育学	30	¥32,000	
	教育方法	15	¥16,000	
	教育心理	30	¥32,000	
	教育評価	15	¥16,000	
専 門 分 野	介護福祉学	30	¥32,000	
	介護教育方法	30	¥32,000	
	学生指導・カウンセリング	15	¥16,000	
	実習指導方法	15	¥16,000	
	介護過程の展開方法	15	¥16,000	
	コミュニケーション技術	15	¥16,000	
	研究方法	30	¥32,000	
合 計				

【事務局使用欄】

**記入例
(一般用)**

平成29年度介護教員講習会受講申込書

平成 30 年 7 月 11 日

1. 受講申込者

フリガナ 氏名	カイヨウキョウ タロウ 介護協 太郎 印	性別 ☒ 男・女	生年月日 (年齢)	昭和 52 年 1 月 1 日 満 41 才
現住所 (自宅)	〒 100 - 0013 東京都千代田区霞が関3-6-14 ミタビル7階	TEL. 03 — 5512 — 4745 FAX. 03 — 5512 — 4746		

会員番号	9999	所属施設名 (学科名)	日本介護福祉養成施設協会専門学校 (介護福祉学科)
所在地	〒 100 - 0013 東京都千代田区霞が関3-6-14 ミタビル7階	TEL. 03 — 5512 — 4745 FAX. 03 — 5512 — 4746	

希望連絡先	郵便物	自宅 ・ ☒ 勤務先	電話等	自宅 ・ ☒ 勤務先
-------	-----	---	-----	---

現職名 (具体的に職名を記入)	講師		
現職の経験年数	☒ 常勤 ・ 非常勤	平成 25 年 4 月 1 日 ~	
現職の要件に 関係する資格 (資格を1つ記入)	介護福祉士	現職の要件となる資格 取得後実務経験年数 (記入日現在で記入)	15 年 0 ヶ月
そ の 他 資 格	社会福祉士、介護支援専門員		

↓ 介護福祉士養成施設(学校)にお勤めの方は、以下の担当分野及び担当科目名を必ずご記入ください ↓

担当分野 (該当分野に○印)	教務に関する主任者 ・ 人間と社会 ・ ところとからだのしくみ ・ ☒ 介護
担当科目名 (担当科目名を記入)	介護の基本

2. 受講申込科目

分 野	科目名	時間数	受講料	受講申込
基 礎 分 野	社会福祉学	30	¥32,000	○
	心理学	30	¥32,000	○
専 門 基 礎 分 野	教育学	30	¥32,000	○
	教育方法	15	¥16,000	○
	教育心理	30	¥32,000	○
	教育評価	15	¥16,000	○
専 門 分 野	介護福祉学	30	¥32,000	○
	介護教育方法	30	¥32,000	○
	学生指導・カウンセリング	15	¥16,000	○
	実習指導方法	15	¥16,000	○
	介護過程の展開方法	15	¥16,000	○
	コミュニケーション技術	15	¥16,000	○
	研究方法	30	¥32,000	○
合 計			¥320,000	13

【事務局使用欄】

① 申込書記入日を記入して下さい。

② 科目履修証明書等に記載されますので、「フリガナ」も必ず記入して下さい。

③ 科目履修証明書等に記載されますので、「郵便番号」も必ず記入して下さい。

④ 「所属施設名(学科名)」も必ず記入して下さい。
介護福祉士養成施設(学校)以外にお勤めの方は、勤務先についてご記入下さい。

⑤ 郵便物の送付先、電話等の連絡先を指定して下さい。
指定がない場合は、勤務先へ送付(ご連絡)させていただきます。

⑥ 必ず全項目記入して下さい。

⑦ 介護福祉士養成施設(学校)にお勤めの方は、必ずご記入下さい。

⑧ 受講希望会場の該当科目に○印を付して下さい。
先着順のため申込科目全てを受講できない場合があります。

介護教員講習会の教育内容に相当する放送大学授業科目(2018年度)

介護教員講習会は、介護福祉士養成施設等における専任教員の資質向上を目的として、専門学校で実施される講習会です。放送大学ではこの介護教員講習会の「基礎分野」「専門基礎分野」の一部内容に対応する科目を履修することができます。放送大学で対応科目を修得した場合、介護教員講習会の実施主体(専門学校等)の判断により、講習会の一部の内容について履修認定を受けることができます。

※ 介護教員講習会については、平成21(2009)年度に制度改正され、講習会の実施主体が全ての内容を一貫して開設することが原則とされております。大学等で修得した科目の履修認定制度はありますが、放送大学やその他の大学で修得した科目が必ず履修認定が受けられるとは限りません。対応科目の履修に当たっては、講習会の実施主体に放送大学の科目の履修認定が可能かどうかを事前に確認した上で、履修登録をしてください。

・講習会の内容

分 野		科 目	放送大学における対応科目
基礎分野		社会福祉学	高齢期の生活と福祉('15)
			社会福祉の国際比較('15)
			社会福祉への招待('16)
			社会福祉と法('16)
			障害を知り共生社会を生きる('17)
			社会福祉実践の理論と実際('18)
		生活学	リスク社会のライフデザイン('14)
			臨床家族社会学('14)
			貧困と社会('15)
			生活経済学('16)
		人間関係論	
		心理学	思春期・青年期の心理臨床('13)
			心理臨床の基礎('14)
			社会心理学('14)
			中高年の心理臨床('14)
			人格心理学('15)
			心理カウンセリング序説('15)
			発達心理学概論('17)
			乳幼児・児童の心理臨床('17)
			心理学概論('18)
			心理と教育へのいざない('18)
		哲学	経験論から言語哲学へ('16)
			西洋哲学の起源('16)
			哲学・思想を今考える('18)
			現代の危機と哲学('18)
		倫理学	死生学のフィールド('18)
		法学	雇用社会と法('17)
			民法('17)
			家族と高齢社会の法('17)
			法学入門('18)
専門基礎分野	教育の基盤	教育学	教育の社会学('15)
			教育学入門('15)
			学校と法('16)
			子ども・青年の文化と教育('17)
			学校と社会を考える('17)
		教育方法	道德教育の方法('15)
			カリキュラムと学習過程('16)
		教育心理	教育心理学概論('14)
		教育評価	
専門分野	介護福祉学	介護福祉学	(履修認定の対象外)
	介護教育方法	介護教育方法	
	学生指導	学生指導・カウンセリング	
		実習指導方法	
	介護教育演習	介護過程の展開方法	
		コミュニケーション技術	
	研究	研究方法	

※空欄の箇所は、該当科目がありません。